

④高山学園

標準規模校から大規模校で推移する見込みです。

学校名	保有教室数	令和10年度の 予想学級数	期別の方針		動向・課題	
			一期（R6～10）／二期（R11～15） ／三期～四期（R16～25）			
高山中学校	普 16 特 4	普 16 特 4	一期	●教室不足に陥る前に、増設等を検討する	<ul style="list-style-type: none"> 生徒数は三期中頃まで通増し、それ以降通減する 二期中頃以降は大規模校で推移する 	<ul style="list-style-type: none"> TX沿線開発に伴う生徒数増加の動向を注視する必要があるし、保護者や地域住民と十分に協議しながら、学区分割や、(仮称)香取台中学校の新設を検討する
			二期	●第一期の学区の維持を図る		
			三期～四期	●第二期の学区の維持を図る		

⑤光輝学園

標準規模校から大規模校の間で推移する見込みです。

学校名	保有教室数	令和10年度の 予想学級数	期別の方針		動向・課題	
			一期（R6～10）／二期（R11～15） ／三期～四期（R16～25）			
手代木中学校	普 19 特 14	普 18 特 6	一期	●現状の学区の維持を図る	<ul style="list-style-type: none"> 生徒数は二期末頃まで通増し、それ以降通減する 二期中頃まで標準規模校、それ以降は大規模校と標準規模校で推移する 	<ul style="list-style-type: none"> 公務員宿舍廃止後の動向を注視する必要がある 大規模マンション建設の動向を注視し、必要に応じて学区調整を検討する必要がある
			二期	●教室不足に陥る前に、増設等を検討する		
			三期～四期	●第二期の学区の維持を図る		

⑥洞峰学園

標準規模校で推移する見込みです。

学校名	保有教室数	令和10年度の 予想学級数	期別の方針		動向・課題	
			一期（R6～10）／二期（R11～15） ／三期～四期（R16～25）			
谷田部東中学校	普 20 特 8	普 18 特 6	一期	●並木中学校区の大角豆南部地区について、学区調整を検討する	<ul style="list-style-type: none"> 生徒数は三期初めまで通減し、それ以降ほぼ一定で推移する 標準規模校で推移する 	<ul style="list-style-type: none"> 大角豆南部の保護者や地域住民と十分に協議を行う必要がある
			二期	●第一期の学区の維持を図る		
			三期～四期	●第二期の学区の維持を図る		